

## 1. 今回の課題

・以下に示す5つのテーマの中から書きやすいものをひとつ選んで、あなたの意見を述べてください：

### ・テーマ①「関西で暮らすなら」

関西に転勤になった人が、どの街に住むか迷っています。どこか良い街を、理由を3つあげて勧めてあげてください。(関西が地元でない人は、九州や四国など他の地方に変えて構いません)

### ・テーマ②「〇〇を飼うメリット」

友達が〇〇(犬、猫、その他生き物)の赤ちゃんをくれるとっています。飼いたいのですが、あなたの家族は大の〇〇嫌いです。そんな家族でも〇〇を飼う気になるように、理由を3つあげて説得してください。

(「かわいいから」「癒されるから」は理由になりません。あなたにはかわいくても、相手は大の〇〇嫌いなのですから。飼うことで、家族が健康になったり、世界が広がったり、何か考えるきっかけになったり……そのあたりから考えてみてください)

### ・テーマ③「空き店舗の使い方」

あなたの街の商店街で、空き店舗の使い方についての提案を募集しています。こんな店を開いたらよいか、こんな施設を誘致してきたらよいかといった提案を、理由を3つあげて主張してください。

### ・テーマ④「人を殺してはいけない理由」

中学二年生のイトコがこんなことを言い出しました。

「なぜ人を殺してはいけないの? (1)世の中を良くするために悪人を殺すのは良いことなんじゃないの? (2)牛や豚は殺しているのに、人を殺すと罪になる。何が違うの? (3)人を殺してはいけないのは法律でそう決まっているからで、もしそういう法律がなければ人を殺しても問題ないんじゃないの?」

このイトコに、なぜ人を殺してはいけないのか、(1)(2)(3)に答えるかたちで説明してあげてください。

### ・テーマ⑤(自由テーマ)

上記以外で、何かあなたが主張したい意見があれば、理由を3つあげて主張してください。

(新しいサークルの提案とか、こういう授業があったらいいとか、こういう社会ルールが必要だとか)

・600字程度。書ける人は2本書いてみてください。

・以下に示す**二つの条件**を守ってください。

### 条件1：理由を3つ挙げること

・「その理由は、**第一に……だからである**」「**第二に……だからである**」「**第三に……だからである**」

・理由を**3つ挙げる**と、なぜか立派で賢い主張に聞こえる。面接などで使うと効果的。

・3つも思いつかない?

→そもそも「主張」というのは、相手を説得するためにするもの。自分にどんな利益があるかだけでなく、**相手にどんな利益があるか**、そこからも考えてみましょう。必ず理由はみつかるはず。

## 条件2：まず下書きワークシートを書くこと

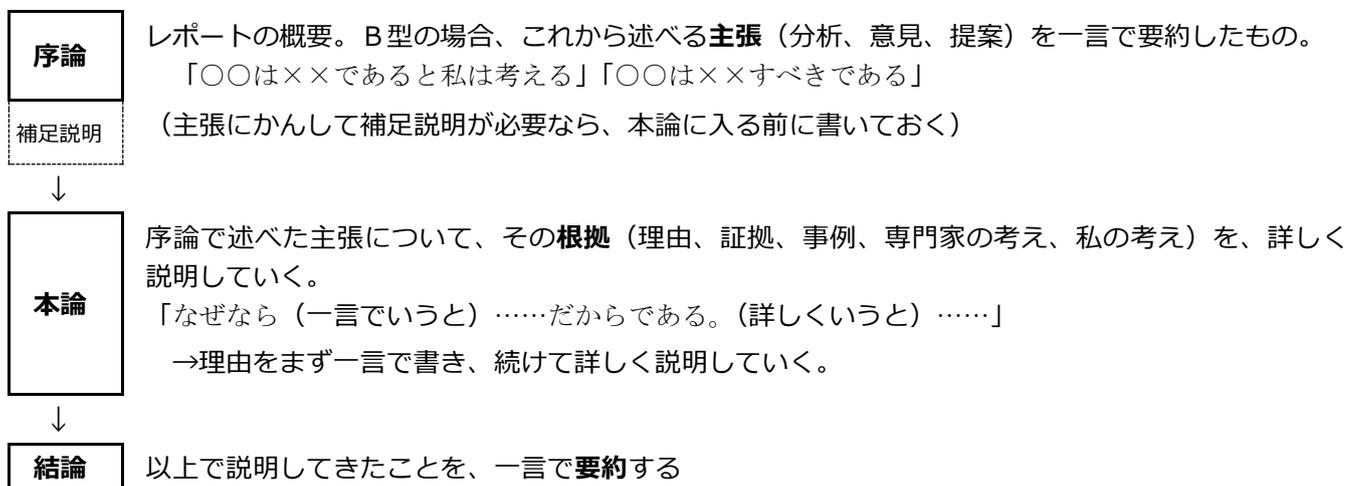
- レポートが苦手な学生に共通する特徴……いきなり書きはじめる
  - 自分がいいたいことは何か？ その理由は何か？ 自分の考えを整理し、骨組みを組み立ててから書きましょう。つまり下書きをしましょう。そうすれば格段に良いレポートになるし、結局は時間の節約にもなります。
- 今回は「下書きワークシート」を用意しました。自分の選んだテーマのワークシートを使います。
  - 書き出しの言葉などをあらかじめ入れてあるので、それに続けて自分の言葉を入れていってください。自然と構想がまとまるはずです。
- ワークシートの枠が一通り埋まったところで、一度先生に見せてください。
  - 「理由2と3は順番を逆にした方がわかりやすいよね」「理由1と3はひとつにまとまるんじゃない？」といった修正が入ります。
- 資料1に「ワークシートの執筆例」を用意しました。テーマ⑤のワークシートを埋めてみた例です。
  - 学生が埋めた言葉を手書き風のフォントで表していますが、みなさんはパソコンで書いてください。
- ワークシートに先生からOKが出たら、Wordで新規文書を作り、レポートとして書き出してください。
  - 資料2は、資料1のワークシートから書き起こしたレポートの例です。

## 2. B型の考察文

- 今回の出題は「あなたの意見を述べてください」というもの。つまり「考察文」です。
  - 字数は少なく、資料の正確な引用も求められていないので、B型の短い考察文に当たります。

状況 \ 出題	説明文（説明せよ）	考察文（考えを述べよ）
授業内レポート（資料引用なし）	A型（資料引用がない説明文）	B型（資料引用がない考察文）
期末レポート（資料引用あり）	C型（資料引用がある説明文）	D型（資料引用がある考察文）

- みなさんはB型の考察文をすでに書いています（「医師免許試験」問題、「どこでもドア」問題）。
  - その時は詳しく説明しませんでした。B型の場合「序論・本論・結論」は以下の内容になります：



- 序論（レポートの概要）は、これから述べる**主張**（意見、考え、提案）を一言で要約したものになります。

→伝えたい主張を最初を書くことで、その後どんな説明がどれだけ続いても、読む人は、何が言いたい文書なのかを見失わずに読んでいけます。つまり、わかりやすく、伝わる文書になります。



・ **補足説明**……主張に関して補足説明が必要なら、本論に入る前に書いておきます。

→執筆例（資料2）では、主張に出てくる「マイペース制」という言葉について説明をしています。

→まず「マイペース制とは××である。」と一言で要約を述べてから、詳しい説明を付け加えています。

つまり、A型の短い説明文（STEP03）を文中に埋め込むつもりで書きます。

・ **本論**では、序論で述べた主張について、その**根拠**（理由、証拠、事例、専門家の考え、私の考え）を、詳しく説明していきます。

→その時は、理由をまず一言で書き、続けてそれを詳しく説明していく流れで書くと分かりやすくなります：

「なぜなら（一言でいうと）……だからである。（詳しくいうと）……」という流れです。

→つまり、A型の短い説明文を文中に埋め込むつもりで書きます。

・ **結論**では、以上に述べた説明の要約を示します。

→本論で一言で書いた「理由」と、序論で一言で書いた「主張」をあわせて、こうするのが一般的です：

「以上に述べたように、……という理由から、〇〇は××であると私は考える」

→ただし、今回の課題は理由を三つ挙げている（後述）ので、全てを書き出すと長くなりそうです。以下のように省略してもかまいません

「以上3つの理由から、〇〇は××であると私は考える」

→今回は結論を書きますが、全体の字数が短い場合（400字以下）は、結論は省略してしまうこともあります。

### 主題文と支持文

以上のように、主張にかんする補足説明や、主張の根拠を説明する本論は、そこだけを取り出せばどちらも説明文です。したがって、A型の短い説明文を文中に埋め込むつもりで、まず一言で概要を書き、続けて詳細な説明を付け加えるように書くとうまくまとまります。

このように文中に埋め込まれたA型の短い説明文については、

- 〔 概要を書いた文章（序論に当たる部分）を「**主題文**」、
- 〔 詳細を書いた文章（本論に当たる部分）を「**支持文**」、と呼ぶこともあります。

## PREP型のプレゼンテーション

プレゼンテーション（口頭発表）やその配布資料の作り方を、「PREP」という言葉で表すことがあります：

- 〔 P=Point 主張の要点 「夕食は魚にすべきである」
- 〔 R=Reason そう主張する理由 「なぜなら魚は体にいいからである」
- 〔 E=Example 理由を具体例で詳述 「魚を食べると毛並みがよくなる、鳴き声も良くなる。さらに…」
- 〔 P=Point 要点を繰り返す 「以上から夕食は魚にすべきである」

すなわち、この授業でいうところの**B型、短い考察文**のことです。

**B型**はレポートだけでなく、**口頭でのプレゼンにも有効な論理構成**です。

わかったか  
ニンゲンどもよ





## 資料2：資料1のワークシートから書き起こしたレポートの例

### 大学マイペース制の提案

xxxxxxx 山手大介

私は大学に対して「マイペース制」の導入を提案する。

マイペース制とは、在学年限を撤廃することである。4年以上8年以下という在学年限を撤廃することで、授業に集中して2年くらいで卒業したり、逆に会社勤めしながら10年以上かけて卒業したりすることを可能にするのである。また、そうした学び方にあわせて学費も年定額ではなく、履修した授業の数だけ払う従量制に変える。

私がマイペース制の導入を主張するのは、以下三つの理由からである。

第一に、奨学金問題の解消につながるからである。最近「親には学費を頼れない、しかしバイトを入れすぎると年限内に卒業できなくなる」ということで、返済困難なほどの奨学金を借りてしまう若者が問題化している。だが在学年限さえなければ、借金を作らず、自力で稼げる範囲内で少しずつ授業を取って卒業することも可能になる。

第二に、授業環境の改善につながるからである。学費が従量制になれば、学生・教員双方に「代価を払って授業を受けている」「代価を受け取って授業をしている」という事実が改めて意識されるだろう。教室に、いい意味での緊張感が生まれるはずだ。

第三に、新卒至上主義を解体できるからである。新卒者だけに採用をしばる新卒至上主義は、大学生の就活を激化させ、またフリーターからの正社員採用や、ブラック企業からの転職を困難にしてきた悪習である。しかしマイペース制の下では、在学中に就職することも、就職できるまで在学することも普通におこなわれるため、「新卒者」という枠組ごと、新卒至上主義が成り立たなくなる。

以上三つの理由から、私は大学に対してマイペース制の導入を提案する。